

ボランティアーズ

kyoto

9
月号

「なんとかしたい!」 の思いがつながる

自分にできることから始める、社会を良くするための一歩



「なんとかしたい!」の思いがつながる 2~3
ボランティア、イベント・講座情報 他 4~8

「なんとかしたい！」 の思いがつながる

「もっとこんな社会になったらいいな」という思いを活動につなげるには、仲間づくりや企画、費用、活動場所など、さまざまな工夫や試行錯誤が必要です。今回は、2つの団体に、はじめたきっかけや、活動を立ち上げるまでの工夫を聞きました。活動をはじめるヒントを紹介します。

なんとかしたい！

保護者の孤独感

しんどくても言えない保護者をなんとかしたい！

団体名 子ども食堂 Cafe family

「子育てに疲れた」の声

代表の永井さんが働いていた幼稚園で、ある保護者から「子育てに疲れました」と打ち明けられたことが活動をはじめのきっかけでした。当時、まだ就職2年目だった永井さんに打ち明けるほど、追い詰められている保護者がいることに強い衝撃を受けました。そして、苦しさを口に出せず、限界を感じている保護者がほかにもいるのではないかと考えました。

「保護者の助けになる場所」を作りたいと考えた永井さんは地域活動に携わってきた父に相談したところ「子ども食堂を作りたい」と二人の思いが一致しました。

どんな居場所となればよいか、どんな準備が必要かを学ぶために、東京の子ども食堂を訪ねたり、京都の子ども食堂でボランティアとして活動したりするなかで、さまざまな工夫

やよいところを学びました。

活動へ動き出す

一年以上、ほかの子ども食堂の話を知りながら、知り合った人に「子ども食堂をはじめたい」と話していました。しかし、やりたいという思いはありましたが、次の一歩が踏み出せませんでした。

そんな時、子ども支援の活動を続けている先輩から「失敗してもいいし、やってみたら。はじめたら続けられるよ」と言われたことが具体的に動き出すきっかけとなりました。

地域の自治会の会議で、「保護者と子どもが元気になれる子ども食堂をつくりたい」と話しました。すると「自分も子どものためになにかしたかった」「子どもと遊ぶことは得意」と協力を申し出る声があがりました。

また、以前にアルバイトをしていたコンビニのオーナーから「地域の人

の交流の場になるなら、場所を使ってもいいよ」と声をかけてもらい、子ども食堂をはじめることを決めると、地域の学区ではなかったにもかかわらず、自治会の有志がボランティアとして参加してくれました。

現在では、Instagramを見てボランティアに応募してくれる人もいます。参加前には必ず子ども食堂の目的を説明し、活動後にはふりかえりの時間を設け、運営メンバーで思いを共有することになっています。調理が得意な人、子どもとの交流が得意な人など、役割分担しながら、ボランティアにとっても居場所となるよう意識しています。

また、小学校高学年の参加者は、はじめて参加する小さい子を遊びに誘ったりしてくれます。

永井さんは、関わるすべての人が楽しさややりがいを感じながら、子どもの成長や保護者を応援し、地域全体がつながる場として子ども食堂を続けていきたいと考えています。

Point

活動づくりのポイント

● 学びを大事にする

ほかの活動に参加したり、先輩の話を聞いたりしながら、活動の形を考えた。

● 共感する人を増やす

自分の思いを伝えることで、協力してくれる人が見つかった。

● 活動費を準備する

活動をはじめるまでに、マルシェなどに来店して活動費を貯めた。助成金講座で学び、区社会福祉協議会にも相談し、助成金を受けた。

団体名 子ども食堂 Cafe family

日時 各学区1回 土日祝のいずれか
11:00~14:00

場所 【嵯峨野学区】
セブン-イレブン嵯峨野店 ガラージ
(右京区嵯峨野秋街道町25)
【梅津学区】
梅津自治会館、

京都信用金庫 梅津支店等 不定開催
Instagram @cafe_family00
https://www.instagram.com/cafe_family00/
日時・場所はInstagramで確認ください。



Instagram



子どもと保護者のしんどさをなんとかしたい！

活動名 ほっこり茶話会

「孤立した!」という思い

代表の榎山さんまさやまの子どもが学校に行けなくなり、当初は家族で交代しながらケアをしていました。「なんとか学校に戻さないと、生活もしていけない」という焦りを感じていました。次第に子どもはごはんも食べられなくなり、「そばにいないと駄目だ」と思って、仕事を休職することになりました。

「自分の子どもだけが学校に行けないのではないか」同じ悩みを持つ保護者が他にいるのかもわからず、周りに相談できる相手もいませんでした。その時、「孤立した!」と痛感しました。

西京区内で活動している「オープンスペース祐の風」を教えてもらい、勇気を出して、不登校の子どもを持つ親の会に参加しました。そこで出会った保護者と話す時間が、一番ほっとできるひとときでした。共感してもらえる場があることにとても助けられました。

他の居場所にも参加するなかで、情報交換もできました。「通信制の高校があるよ」「こんな道もあるよ」と

いった話を聞くうちに、学校に行かないという選択も「それもええやん」と思えるようになりました。

当時、西京区内には同様の居場所が少なく、もっとこうした場所をつくりたいと考えたことが、活動をはじめのきっかけになりました。

活動へ動き出す

「参加する敷居が低く、おしゃべりや情報交換ができ、気軽に人とつながれる居場所をつくりたい」「自分も無理せず、細く長く続けたい」と考えました。また、自分にとっても社会参加の機会にしたいという思いもありました。

そんな折、学区社会福祉協議会が高齢者の居場所づくりをしていることを広報物で知りました。子どもにも人とのつながりが必要だと考え、思い切って、連絡先として記載されていた小林会長に電話をし、「不登校の子どもと保護者が人とのつながりをつくり直せる居場所をつくりたい。無料で借りられる場所はありませんか」と相談しました。

会長も身近な人の不登校を見守った経験があり、「そんな居場所があったらいいよね」と、いっしょに活動を立ち上げることになりました。

はじめての場所に行くことは、大人も子どもも勇気がいるので、申込不要で、いつ来ても、いつ帰ってもいい、ゆるやかな居場所にしました。おしゃべりを通してモヤモヤを解消したり、「みんなも同じなんだ」と安心したりできる場になっています。

子どもは場所を貸してくださった信用金庫の人にトイレを案内してもらったり、小林会長に将棋の相手をしてもらったり、家族以外の大人とも関わり、少しずつ元気を取り戻していききました。

榎山さんは、学校に行けず自信を失った子どもを見て、不安でいっぱいでした。しかし、居場所に参加したり、活動をつくったり、多くの人に出会ったりするなかで、子どもを信じて「見守る」「任せる」ことができるようになりました。

今後も、人とつながり、ほっとできる場を、無理せず続けていきたいと考えています。

Point 活動づくりのポイント

● つながりを広げる

関心のある人が集まる場所に広報物を置いてもらうことで、つながりが広がり、活動のヒントも見つかった。

● 参加のハードルを下げる

「参加費無料」「申込不要」「時間内出入り自由」など、気軽に参加できるルールをつくった。

● 無理なく続ける

運営者が無理なく活動を続けられる範囲を見定めて、活動をつくった。

活動名 ほっこり茶話会

対象 学校に行きづらい子どもとその家族

主催 松陽学区社会福祉協議会

日時 月1回 14:00~16:00

場所 京都信用金庫 物集女支店 2階
(西京区山田中吉見町12番地2)

Instagram @nekomusume40

<https://www.instagram.com/nekomusume40/>

日時はInstagramで確認ください。



Instagram



おわりに

「なんとかしたい」という思いは、誰かに伝えることで共感を生み、仲間や地域とのつながりへと広がります。その共感やつながりが、活動を動かす力になります。「こんな社会になったらいいな」という思いを、まずは誰かに話して、できることから活動をはじめませんか。

セルフヘルプ(自助)グループ

南区 当事者、家族の集まり

高次脳機能障がい・失語症の人と 家族の勉強会

参加者がそれぞれの知識や経験、思いを共有する場です。当事者にとっては、自分の気持ちや考えを言葉にする練習にもなります。また、同じ立場の人同士だからこそ、安心して話し合うことができます。

🕒 第2・4日曜日 13:30~16:00

🏠 京都市洛南身体障害者福祉会館
(南区吉祥院西定成町35)

🚌 市バス「九条御前通」徒歩3分、JR「西大路」徒歩12分

👤 高次脳機能障がい・失語症の当事者、家族

¥ 無料

📧 2日前までに電話かFAXで申込

ほっこりくらぶ

(担当:杉本)

☎ 075-682-0097

FAX: 075-682-0097

アクセス



左京区 ダウン症者とともにつくる・楽しむ

障がい者ダンス教室 学生ボランティア募集

1月開催のダンス交流イベントに向けて、ダウン症のある人とイベントをつくりあげていきます。

講師が参加者との関わり方やサポート方法をお伝えするので、ボランティア活動がはじめての人でも安心して参加できます。

ダンスを通じて交流を深め、仲間としてイベントづくりに取り組みましょう。

🕒 9~1月 月1回日曜日

9月13日(日)、10月11日(日)、11月1日(日)

10:00~12:00

期間途中からの参加や参加できない日があっても大丈夫です。

🏠 京都市障害者スポーツセンター
(左京区高野玉岡町5)

🚌 京都バス「高野玉岡町」下車すぐ、市バス「高野橋東詰」徒歩10分

👤 体を動かすことが好きな高校生、大学生

¥ 無料

📧 申込フォームで申込

申込先

Instagram

トライアングル エアロビ教室

📧 try21angel.dance@gmail.com



ボランティア募集

下京区 レクリエーション集団「よきDELI」

レクリエーション活動の 企画・運営ボランティア募集

地域のお祭りやイベントで、子ども向けのレクリエーションを企画・運営するボランティア活動です。

イベントに向けてメンバー同士で話し合いや準備を行い、当日は子どもといっしょに楽しみながら活動します。子どもの笑顔に出会える、やりがいのある活動です。

🕒 隔週土曜日(2週間に1回) 13:30~16:00

🏠 京都市下京青少年活動センター
(下京区川端町13)

🚌 JR「京都」徒歩10分、京阪「七条」徒歩5分、市バス「河原町七条」徒歩4分

👤 市内在住・在学・在勤の高校生年代~30歳までの人

¥ 無料

📧 申込フォームで申込

下京青少年活動センター

☎ 075-353-7750

📧 shimogyo@ys-kyoto.org

🌐 https://ys-kyoto.org/shimogyo/

申込先

ホームページ



南区 南区子育て支援ルーム「すくすくみなみ」

乳幼児親子サロンボランティア募集

乳幼児とその保護者が安心して遊び、他の親子やスタッフと交流できる場です。

参加者が心地よく過ごせるよう、子どもの見守りや活動のサポートをお願いします。

活動前にはオリエンテーションを行うので、ボランティアがはじめての人でも安心して活動できます。

🕒 月3~4回程度

9:30~12:30もしくは13:00~16:00

🏠 南区子育て支援ルーム「すくすくみなみ」
(南区西九条南田町1番地の2 南区役所別館2階)

🚌 市バス「南区総合庁舎前」下車すぐ、近鉄電車「東寺」徒歩10分

¥ 無料

📧 メールか電話で申込(要 ①氏名 ②電話番号 ③メールアドレス ④住所 ⑤年齢)

京都市南区社会福祉協議会

☎ 075-671-1589

📧 main@m-syakyo-kyoto.jp

🌐 https://www.m-syakyo-kyoto.jp

メール

ホームページ



左京区 人と関わりながらやりがいを感じられる

病院外来受診者へのボランティア募集

外来診療棟のフロアで活動するボランティアです。病院内の施設案内や外来受診の案内、再来受付機の操作補助、各診療科からの介助要請への対応や、車いす利用の人の移動介助などを行います。

年齢や経験を問わず、誰でも参加でき、やりがいのある活動です。

🕒 平日 8:30~16:00頃

🏠 京都大学医学部附属病院
(左京区聖護院川原町54)

🚌 市バス「京大病院前」徒歩1分、京阪電車「神宮丸太町」徒歩12分

👤 18歳以上の健康な人

💰 無料

📄 活動申込書を郵送または提出
活動申込書はダウンロードして印刷するか、
病院で受け取ってください。

活動申込書



ホームページ



京都大学医学部附属病院

(担当:医療サービス課医務企画掛)

📞 075-751-3036

FAX: 075-751-3039

✉ service@kuhp.kyoto-u.ac.jp

🌐 <https://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/relation/volunteer.html>

西京区 あなたの得意を活かしてください

レクリエーションボランティア募集

介護が必要な高齢者の生活の場です。

工作や書道、囲碁・将棋等の趣味活動や歌や演奏、ダンスや読み聞かせ等利用者が楽しいひとときを過ごすお手伝いをお願いします。

🕒 14:00~15:00

🏠 スイート上桂
(西京区上桂前田町55-4)

🚌 阪急「上桂」徒歩5分

💰 無料

📄 活動希望日の1週間前までに、電話で相談ください。

スイート上桂

(担当:垣崎・山本)

📞 075-381-1165

FAX: 075-392-6517

✉ kamikatsura@excure.co.jp

🌐 <https://www.excure.co.jp/facility/03/kamikatsura/>

ホームページ



北区 料理を作るのが好きなら

昼食づくり 有償ボランティア募集

YOUYOU館(ゆうゆうかん)は、主に精神に障がいのある人を対象とした障がい者福祉サービス事業所です。

10食前後の利用者向け昼食づくりをお願いします。一人暮らしの利用者の皆さんは揚げ物が中心のお弁当の利用が多いので、野菜を中心にバランスの取れた料理が喜ばれます。

🕒 月・水・金曜日 9:30~12:00

🏠 YOUYOU館
(北区小山下初音町14-4)

🚌 地下鉄「北大路」・市バス「北大路新町」徒歩5分

💰 謝金あり

📄 電話かメールで申込(要 ①氏名 ②連絡先 ③年齢)

YOUYOU館(担当:石塚・橋本)

📞 075-495-6085

FAX: 075-495-6095

✉ youyoukan@ares.eonet.ne.jp

メール



イベント・講座

下京区 思いを聴き、人とのつながりを考える

思いを聴く ～当事者・当事者家族の思い～

【テーマ】不登校・ひきこもり

【ゲスト】ゆるっと♪kyotobase 運営メンバー

【ファシリテーター】浜内 彩乃 氏(精神保健福祉士)

🕒 9月18日(金) 18:30~20:00

🏠 ひと・まち交流館 京都 3階 第5会議室

🚌 市バス「河原町正面」下車すぐ、京阪電車「清水五条」徒歩8分

💰 無料

👤 40名(先着順)

📄 申込フォームか電話で申込

(要 ①氏名 ②電話番号 ③あなたのお立場 ④所属
⑤ゲストへの質問)

京都市福祉ボランティアセンター

📞 075-354-8735 FAX: 075-354-8738

✉ v.info@hitomachi-kyoto.jp

申込先



山科区 ボランティアのはじめの一歩に

ボランティア入門講座 ～知的障がいのある人とともに～

知的障がいのある人を支援するボランティアに関心のある人向けの講座です。

【内容】

- ボランティア活動とは？
～障がいのある人の社会進出に目を向けて～
講師：大田 雅之 氏
(京都橘大学 地域連携コーディネーター)
- 知的障がいのある人への関わりについて
講師：水上 雅雄 氏
(京都市東部障害者地域生活支援センターらくとう)

【施設・団体紹介ブース】

施設・団体の担当者から、ボランティア活動の内容ややりがいなどを直接聞くことができます。

🕒 10月3日(土) 10:00～12:00

🏠 山科総合福祉会館 2階 会議室
(山科区西野大手先町2-1)

🚶 地下鉄「東野」徒歩8分、京阪バス「山階校前」徒歩5分

¥ 無料

👥 30名(先着順)

📄 申込フォーム・FAX・電話・メールで申込
締切：9月27日(日)

京都市山科区社会福祉協議会
(担当：池上・西中)

📞 075-593-1294

FAX: 075-594-0294

🌐 <https://yamashina-shakyo.or.jp/>

申込先



ホームページ



下京区 円滑な人間関係を築くために

秋の交流分析紹介講座

家庭や職場などでくり返し起こるこじれた人間関係に悩んでいませんか。本講座では、エゴグラム体験等を通して円滑な人間関係を築くための心理学である交流分析を楽しくワークしながら紹介します。

🕒 10月4日(日) 10:00～12:00

🏠 ひと・まち交流館 京都 2階 第1会議室

🚶 市バス「河原町正面」下車すぐ、京阪電車「清水五条」徒歩8分

¥ 500円

📄 メールかFAXで申込(要 ①氏名 ②年齢 ③連絡先)
締切：9月27日(日)

ポジティブTA研究会
(担当：井原)

FAX: 075-931-3424

✉ tamukopata65@gmail.com

メール



京都市内・オンライン 「死にたいほどの気持ち」を聴く

ボランティア相談員養成講座

死にたい気持ちを抱える人の声を受け取るため、電話・メール相談、居場所づくりや、自死で身近な人を亡くした人へのグリーフサポートなどに取り組む団体です。

講座では相談ボランティアに必要な「聴くこと」を、ロールプレイなどの体験学習を通して、実践的に学びます。

詳細はホームページを確認ください。

🕒 10月～3月

🏠 会場・オンライン(各回により異なる)

👥 18歳以上(経験は問いません)

講座終了後、ボランティア相談員として活動する意思のある人

¥ 20,000円

👥 20名

📄 申込フォームで申込 締切：9月30日(水)

認定NPO法人
京都自死・自殺相談センター

📞 075-365-1600

✉ so-dan@kyoto-jsc.jp

🌐 <https://www.kyoto-jsc.jp/>

申込先



ホームページ



下京区 学んでから、はじめたい人に

Let'sボランティア! ボランティア入門講座

ボランティア活動の基礎知識を学び、活動中のボランティアから、やりがいや楽しさなどを聞きます。

【ゲスト】

- Greenthumb[グリーンサム]

(下京区での園芸活動)

YouTube配信 ～9月30日(水)

- おいでやす食堂

(多世代交流食堂)

会場開催 10月7日(水) 14:00～15:00

YouTube配信 10月13日(火)～11月30日(月)

🏠 ひと・まち交流館 京都 3階 第5会議室

🚶 市バス「河原町正面」下車すぐ、京阪電車「清水五条」徒歩8分

¥ 無料

📄 申込フォームか電話で申込

(要 ①氏名 ②電話番号 ③メールアドレス ④所属

⑤ボランティア活動経験の有無)

京都市福祉ボランティアセンター

📞 075-354-8735 FAX: 075-354-8738

✉ v.info@hitomachi-kyoto.jp

申込先



山科区 山科区地域支え合い活動入門講座

お花のお世話ボランティア入門講座 ～お花を植えて和みませんか?～

お花のお世話をするボランティアとして活動するための講座です。オレンジ色の花の苗植えを体験できます。植えた苗を並べて一緒に「おれんじロード」をつくりませんか?

おれんじロードは、認知症のテーマカラーのオレンジ色の花を咲かせて、認知症の人にやさしいまちづくりを目指す活動です。

ボランティアや園芸がはじめてでも楽しく活動できます。
※雨天時は内容が若干変更になる場合があります。

🕒 10月14日(水) 10:00～12:00

🏠 本願寺山科別院 多目的会館
(山科区東野狐藪町2)

🚶 地下鉄「東野」徒歩4分、京阪バス「山階校前」徒歩2分

💰 無料

👥 15名(先着順)

📧 申込フォーム・FAX・電話・メールで申込
締切:10月7日(水)

京都市山科区社会福祉協議会

📞 075-593-1294

FAX:075-594-0294

🌐 <https://yamashina-shakyo.or.jp/>

申込先



ホームページ



東山区 親なきあとを考える

こころの健康を考える講座

障がいのある人が「親なきあと」も安心して暮らせるよう、制度やサポートについて理解を深める講座です。将来への漠然とした不安を和らげるとともに、具体的な備えを考えてみませんか。

【講師】川上 潤 氏

(一般社団法人へいあん後見福祉ネットワーク
成年後見センター センター長)

🕒 10月29日(木) 14:00～15:30

🏠 やすらぎ・ふれあい館 第1・2会議室

(東山区五条通大和大路東入5丁目梅林町576-5)

🚶 市バス・京阪バス「五条坂」下車すぐ

👥 関心のある人

💰 無料

👥 30名(先着順)

📧 メール・FAX・電話で申込(要 ①氏名 ②電話番号)
申込期間:9月7日(月)～10月15日(木)

東山区こころのふれあいネットワーク
(京都市東山区社会福祉協議会)

📞 075-551-4849

FAX:075-551-4858

✉ higashi@kcs.jp

🌐 <https://www.yasufurekan.com/>

メール



ホームページ



下京区 多職種がさまざまな相談に応じます

高齢者なんでも相談会

高齢者の権利や生活を守ることを目的に、困りごとについていっしょに考えます。

- 法律分野:弁護士・司法書士・行政書士等
- 福祉分野:社会福祉士・介護福祉士等
- 保健医療分野:保健師・看護師等

🕒 10月17日(土) 13:00～16:00

🏠 下京区役所4階 会議室

(下京区西洞院通塩小路東塩小路町608番地8)

🚶 市バス「下京区総合庁舎前」下車すぐ、地下鉄・JR・近鉄電車「京都」徒歩5分

💰 無料

📧 受付時間12:30～15:30に来所のうえ、申込(先着順)

下京・高齢者権利擁護支援ネットワーク

(事務局:高齢サポート・修徳)

📞 075-351-2153

FAX:075-351-4079

下京区 誰かのために、自分のために、はじめませんか

講座「心が動く、聴くことの力」

傾聴とはどのようなことか、傾聴の意義や目的などをわかりやすくお話しします。

🕒 11月28日(土) 14:00～15:30

🏠 ひと・まち交流館 京都 会議室

🚶 市バス「河原町正面」下車すぐ、京阪電車「清水五条」徒歩8分

👥 傾聴ボランティア活動に関心のある人

💰 300円

👥 20名(先着順)

📧 郵送かメールで申込(要 ①氏名(ふりがな) ②住所 ③携帯番号 ④メールアドレス)

締切:11月1日(日)必着

京都PANA-ALC

〒616-8343

右京区嵯峨朝日町2-3-625 重川方

✉ j.shigekawa@gmail.com

🌐 <https://pana-alc.jimdofree.com/>

メール



ホームページ



つながるフェス

日時 2026年
10月10日(土) 11:00~15:00

会場 ゼスト御池 河原町広場
(地下鉄東西線「京都市役所前」直結)



「新しいことをはじめたい」「ボランティアをやってみたい」と思ったら、つながるフェスへ!
大人も子どもも楽しめる、出会いとつながりのイベントです。

ワークショップ

無料/有料あり

一般社団法人ひと&コト
にじのわ



ブレスレット
作成等

同志社大学ボランティアサークル

BLC



ボッチャ
体験等

子ども・若者の居場所
あいあむ!



仮装体験等

園芸活動ボランティア
Greenthumb



ハーブ
スプレー
作成等

スタンプラリー開催

会場をめぐってスタンプラリーに参加しよう!
スタンプを集めると、
かわいいシールをプレゼント♪

啓発

京都府
共同募金会



京都人権擁護
委員協議会

京都民事
調停協会

京都家事
調停協会

主催 社会福祉法人 京都市社会福祉協議会
問合せ 京都市福祉ボランティアセンター

TEL 075-354-8735
FAX 075-354-8738
E-mail v.info@hitomachi-kyoto.jp



Instagram



X (旧Twitter)



この事業は
共同募金の
助成を受けて
実施しています。

編集・発行／京都市福祉ボランティアセンター

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1
(河原町通五条下る東側)「ひと・まち交流館 京都」3階

TEL 075-354-8735 FAX 075-354-8738 v.info@hitomachi-kyoto.jp

https://v.hitomachi-kyoto.jp/ 京都市福祉ボランティアセンター

ホーム
ページ



Facebook
京都市福祉ボランティアセンター



X (旧Twitter)
@kyoto_vora



Instagram
@kyotocityvinfo



【交通機関】●京都市バス4・7・205号系統「河原町正面」停留所下車
●京都市営地下鉄烏丸線「五条」下車、5番出口より徒歩約10分
●京阪電車「清水五条」下車、1番出口より徒歩約8分
●立体駐車場 最初の1時間410円、以後30分ごとに200円
(混雑が予想されますので、できる限り公共交通機関をご利用ください)

【開所日時】●月～土：9：00～21：00 ●日・祝：9：00～17：00
●休館日：第3火曜日(祝日にあたる時は翌日)、年末年始

〈設置〉京都市
〈運営〉社会福祉法人京都市社会福祉協議会



京都市社会福祉協議会は、
KESステップ2を取得し、環境
負荷低減につとめています。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

